

鉄道公害

鉄道騒音測定結果

① 東北・上越・北陸新幹線

調査月日: 令和2年11月11日
調査地点: 舟渡1-7先 類型Ⅱ [環境基準 75 dB 以下]

最大騒音レベルのエネルギー 平均値 (LAmax)	12.5m (参考)	25m
	64 dB	63 dB

順位	騒音レベル(dB)	
	12.5m (参考)	25m
1	66	66
2	65	64
3	65	64
4	64	64
5	64	63
6	63	63
7	63	62
8	63	62
9	61	61
10	61	60

※ 20本以上測定した時の上位10本の最大騒音レベルのエネルギー平均値

※ 環境省の「新幹線鉄道騒音測定・評価マニュアル」に基づき 25 m 地点の測定を実施した。
なお、12.5 m 地点の騒音レベルは参考値として同時に測定を行った。

② 東武東上線

調査月日: 令和2年12月3日から
令和2年12月4日まで
調査地点: 成増3-26番地先

等価騒音レベル (LAeq)	12.5m地点	
	昼間	夜間
	67 dB	63 dB
	一日	
	65 dB	

【時間の区分】

- 昼間の時間帯: 午前7時00分から午後10時00分
- 夜の時間帯: 午後10時00分から午前7時00分

※ 平成26年度から、調査地点を常盤台から成増へ移し、自動測定を開始した。